

令和3年9月17日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

J S C拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（H P S C/東京都北区西が丘）の施設利用者（1名・選手／※バドミントン）が、新型コロナウイルスに感染していることが、9月16日に判明しました。

※競技名は、競技団体の了解を得て記しています。

当該施設利用者は、9月13日からH P S C施設内ナショナルトレーニングセンター屋内トレーニングセンター・ウエストの専用練習場を利用していましたが、15日に体調不良となり、16日にP C R検査を受け、陽性が確認されました。

これに伴い、当該施設利用者の行動履歴を確認した結果、施設運営への影響はないと判断されることから、当該施設利用者が利用した練習場及び共用スペース等の清掃・消毒作業を行った上で、H P S C各施設の利用を継続しています。

なお、現時点でH P S Cの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

今後、保健所からの指示があった場合には、連携して適切に対応してまいります。

H P S Cでは現在、外部来訪者、職員の施設の入館に際しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っており、継続的な施設利用者に対しては定期検査も行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上